

# イルカ通信

毎月1回発行  
1部200円

小笠原ホエールウォッチング協会（OWA）

2003年1月1日 No.006



## イルカとヒツジ

2003年、ひつじ年の始まりです。そこで、イルカやクジラにまつわるヒツジのお話をいくつか。

**遠い親戚！？**：ヒツジは偶蹄類（ウシやカバ、ヤギなど）という動物のグループに属していますが、その祖先はイルカやクジラの祖先と同じであったことが最近の研究で判明しました。



ミナミハンドウイルカの群

**群**：群という字はつくり“羊”という字がつきます。羊同様、イルカやクジラも何頭かで集まって群をつくって暮らしています。ちなみに小笠原のミナミハンドウイルカは平均8～9頭（最大5頭、最小1頭）の群ですが、常に同じ個体同士が一緒にいるのではなく、くっついたり離れたり、緩やかな結びつきを保ちながら暮らしているようです。

**テニスラケット**：テニスのラケットに張るガットにはいろいろな素材があり、ヒツジの腸もそのひとつです。そして、かつては軟式テニスのガットにマッコウクジラの頭部の筋肉繊維が使われたこともあります（その名も鯨筋ガット）。

森 恭一（OWA）

### 最近でたイルカ・クジラ本



イルカ・クジラ学

村山 司・中原史生・森 恭一編著  
東海大学出版会 2800円

小笠原のハンドウイルカやザトウクジラ、マッコウクジラも紹介されています。

クジラ・ウォッチングガイドブック

水口博也著 TBSブリタニカ 2400円

世界のホエールウォッチングポイントの紹介。小笠原情報や日本のザトウクジラのことも載っています。

世界に広がるホエールウォッチング

エリック・ホイト著 森 恭一日本語監修  
国際海洋自然解説員協会 2500円

ホエールウォッチングの経済効果について世界規模でまとめた報告書。

小笠原ホエールウォッチング協会  
〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町

URL <http://www.ogasawara.or.jp/owa>

Tel 04998-2-3215 email [owa@h6.dbn.ne.jp](mailto:owa@h6.dbn.ne.jp)